

形態測定 記録シート

四肢長・周径を同じ条件で記録し、左右差と経時変化を確認するためのA4記録用紙

基本情報

患者ID	評価日	評価者	場所

測定条件固定（毎回そろえる）

目的 ☐ 筋萎縮 ☐ 浮腫	体位 ☐ 背臥位 ☐ 座位	肢位 例：股関節回旋中間＋膝伸展	タイミング 午前／介入前後などを固定
測定点 ランドマーク＋距離：	巻尺の張力 皮膚を圧迫しない強さ	測定者 同一測定者 ☐ はい ☐ いいえ	使用メモ

四肢長の記録

項目	区間	右/健側	左/患側	差	メモ
上肢長	肩峰-橈骨茎状突起				
上腕長	肩峰-外側上顆				
前腕長	外側上顆-橈骨茎状突起				
棘果長(SMD)	ASIS-内果				
転子果長(TMD)	大転子-外果				

周径の記録

項目	測定点	右/健側	左/患側	差/Δ	メモ
上腕周径	上腕中央／最大膨隆部				
前腕周径	最大／最小を固定				
大腿周径	膝蓋骨上縁＋10cmなど				
下腿周径(最大)	下腿三頭筋最大膨隆部				
下腿周径(最小)	内外果直上で最も細い部位				
その他	測定点を記載				

左右差・経時変化メモ

例：測定点・肢位の変更、浮腫の日内変動、次回確認したい部位など

次回確認・申し送り